

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こばんはうすさくら 盛岡南教室 <児童発達支援>		
○保護者評価実施期間	令和年8年1月12日		～ 令和年8年1月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	令和年8年1月12日		～ 令和年8年1月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和年8年2月3日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小集団でアットホームな雰囲気の中、5領域に合わせたいろいろなプログラム活動に取り組むことができている</li> <li>・保護者から子どもが楽しんで通っているので安心して預けることができるとお声をたくさんいただいている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良い信頼関係を築くために、子どもたちに寄り添った声掛けや支援の仕方を学び、実践している</li> <li>・日々のプログラム活動の他に、手作り教材やいろいろな玩具を用意したり、行事やイベントを行ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の行事やイベントは今後も継続する</li> <li>・子どもたちとの信頼関係だけでなく、保護者が相談しやすい関係性づくりに務め、適切な助言や支援を行う</li> <li>・相談しやすい雰囲気づくりや、家庭の困りごとを早期にキャッチする仕組みを整える</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して勤務する職員が多く、子ども一人ひとりの特性、性格、成長の経過を深く理解した支援ができている</li> <li>・長期的な関わりにより、日々の小さな変化に気づきやすく、安心感のある環境づくりにつながっている</li> <li>・専門職や保育士5年以上が多く、経験や知識を生かした専門性のある支援ができている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視点を生かし、遊びや日常動作を通した自然な学びを提供している</li> <li>・職員間で情報を共有し、支援の一貫性を保っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門性の継続的な向上に向けて、学びの機会をさらに充実させる</li> <li>・外部研修・オンライン研修の活用、事例検討会の定期開催などにより、最新の知見を取り入れ、支援の幅を広げる</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散歩だけでなく、社用車を使って公共施設・公園・商業施設などへ積極的に出かけている</li> <li>・外出先での活動を通して、買い物体験・公共施設の利用方法など、生活に直結する学びを提供している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出先でも、状況に応じてルールを丁寧に伝え、子どもが安心して過ごせるよう支援している</li> <li>・出発前に「今日の約束」「気をつけること」を一緒に確認し、見通しを持って行動できるようにしている</li> <li>・外出時の危険予測や緊急時対応について、職員間でその都度確認している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出活動の記録を蓄積し、成功しやすい環境や支援方法を職員で共有する</li> <li>・子どもの成長や社会性の変化を保護者と共有し、家庭での取り組みと連携を深める</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏場や冬場は、エアコンの無い個室は暑さ、寒さが厳しい。(相談室、午睡室、トイレなど)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコンのある部屋のドアを開け放してはいるが、暑い、寒いと感じることが多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコンのある指導室、事務室のドアを開け放し、各所にサーキュレーターをつけて、冷気や暖気がいき渡るようにしているが、時間がかかる</li> <li>・小型ヒーターの設置を増やす</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導室が広くないため、利用人数によっては活動内容が限られてしまう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場も狭いため、敷地内での活動は限られている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近くに公園が多いため、戸外活動でたくさん体を動かす</li> <li>・近隣施設の体育館を借りるなど、人数が多くても思いっきり体を動かせる機会を検討する</li> </ul>
3			

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぼんはうすさくら 盛岡南教室 <放課後等デイサービス>		
○保護者評価実施期間	令和8年1月12日		～ 令和8年1月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 37
○従業者評価実施期間	令和8年1月12日		～ 令和8年1月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月3日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・視覚的支援の一環で、児童が自分たちでチェックする物を提供している。	・日課を行ってから時間を空けずにチェックしてもらうよう、チェックするための物を職員が常備している。 ・視覚的に印を貼りやすいよう目立つ色で区切っている。	・児童が自ら取り組む日課の内容の定期的な見直し。 ・児童に合わせた内容の振り分け。
2	・若手の職員が多く、児童の流行りの話題に沿ってコミュニケーションがとれること。	・朝礼や時間がある際に児童の情報共有。 ・掲示物、集団プログラムで使用する物を児童の好きなキャラクター等を使用している。	・職員間のコミュニケーションの充実、業務日報の有効活用。
3	・経験不足を補うためにWebでの講習、施設内での研修を行いますスキルアップを行っている。	・個々の希望するスキルアップだけでなく、日々の支援に根差したスキルアップにもつなげている。 ・今後の支援に役立てるために必要な研修を自分たちで精査し、受講する中ですぐ支援に生かすことができるような環境を整えている。	・経験豊富な職員からのアドバイスの充実化を図る。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・気温が下がるにつれて底冷えし、エアコンで暖房しているが支援者、利用者のパフォーマンスが下がる。	・エアコンのタイマーの活用を行っているが、十分に温まるまでは時間がかかる。	・加湿器や空気清浄機での加湿を活用し、できる限り早く部屋が暖まるよう工夫する。
2	・プログラムには毎月「避難訓練」と明記しているが、全ての内容を全ての曜日にできていない。	・月に1回のプログラムで全ての曜日に全ての内容を取り組んでもらうことが回数的に難しい。	・確実に全ての曜日が避難訓練できるよう年間のスケジュールを確認する。 ・前年度の振り分けを加味し、内容が被らないよう調整していく。
3			